



2018年11月12日

報道関係者各位

東急リバブル株式会社

大阪府泉佐野市における開発型アセットマネジメント事業  
「ホテル WBF グランデ関西エアポート」の開発に着手

東急リバブル株式会社（代表取締役社長：榎真二、本社：東京都渋谷区）は、大阪府泉佐野市において新たに開発型アセットマネジメント事業を受託いたしましたので、お知らせいたします。

本事業は、当社が一部出資する TLS5 特定目的会社（以下、SPC）が大阪府泉佐野市りんくう往来北において宿泊特化型ホテル「ホテル WBF グランデ関西エアポート」を建設するもので、当社は、プロジェクトマネージャー兼アセットマネージャーとして、開発計画から建築までの一連の工程をマネジメントしてまいります。

「ホテル WBF グランデ関西エアポート」は、関西国際空港の対岸に位置する「りんくうタウン」エリアで最大規模のホテル開発となります。「関西空港」駅から JR 関西空港線または南海空港線で 1 駅（所要約 5 分）の「りんくうタウン」駅に直結する交通アクセスに優れた立地で、近隣にはインバウンド観光客の来場も多い「りんくうプレミアム・アウトレット」があります。

関西国際空港の総旅客数は 2017 年度に 2,880 万人を超え、3 年連続で過去最高を更新しています。また、2017 年の大阪府全体の客室稼働率は 82.4%と全国で最も高く、延べ宿泊者数は 3,321 万人（全国三位）、そのうち外国人が 1,167 万人（全国二位）を占めており（※）、今後もインバウンドを中心にさらなる宿泊者数の増加が予想され、宿泊施設の供給拡大が期待されます。

そのような市場動向を背景に、当社は本事業に着手いたしました。SPC は、2018 年 10 月に本件土地をホテル用地として取得しており、今後、2020 年 7 月に竣工引渡を受け、投資家へ売却する予定です。ホテルの運営は、旅行業・ホテル業等を広く展開する株式会社ホワイト・ベアーファミリー（代表取締役：近藤康生、本社：大阪府大阪市）と基本協定書を締結しており、同社からは本事業への出資も受けております。

また、本事業は、民間都市再生整備事業として国土交通大臣より認定を受け、一般財団法人民間都市開発推進機構（MINTO 機構）の出資を受けております。さらに、ALL-JAPAN 観光立国ファンド投資事業有限責任組合からも、同ファンド初のホテル開発支援として出資を受けており、本物件が外国人来訪者の受け皿として日本へのインバウンド観光客誘致に貢献することが期待されています。

当社は今後も、企業や投資家の不動産ビジネスを支援するソリューション事業本部において、本件のような開発型アセットマネジメント事業に積極的に取り組み、総合不動産流通企業としてのノウハウやネットワークを生かし、優良な投資機会の創出に努めてまいります。

※出所

- ・関西国際空港 総旅客数（2017年4月～2018年3月）…関西エアポート株式会社 HP より
- ・大阪府 客室稼働率、延べ宿泊者数（2017年1月～12月）…観光庁 宿泊旅行統計調査より

■ホテル外観（イメージ）



■位置図



■航空写真（イメージ）

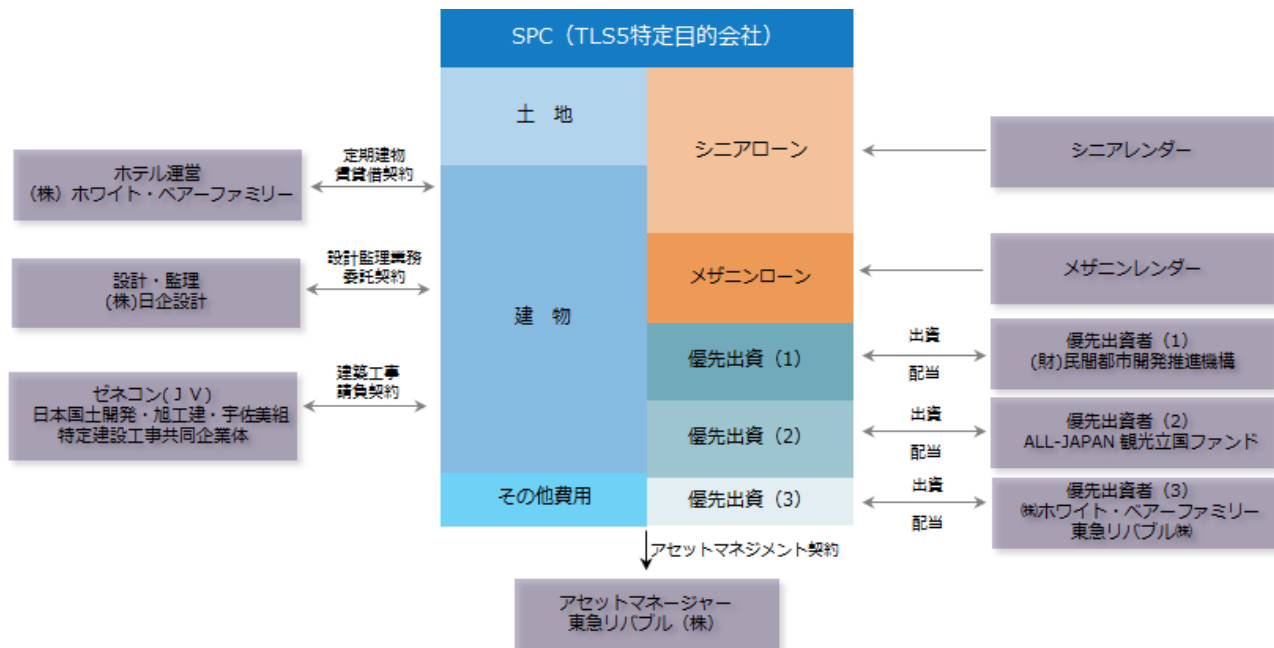


（上図は 2010 年 12 月に撮影した航空写真に CG 加工したものです）

## ■ホテル概要（予定）

名 称	ホテル WBF グランデ関西エアポート
所 在	大阪府泉佐野市りんくう往来北1 番 833
交 通	関西国際空港内「関西空港」駅より1 駅（乗車約 5 分） JR 関西空港線・南海空港線「りんくうタウン」駅より直結
土地面積	2,954 m <sup>2</sup> （公簿面積）
延床面積	29,021.97 m <sup>2</sup>
構 造	鉄骨造地上 22 階建
部 屋 数	700 室（15.0 m <sup>2</sup> ～40.8 m <sup>2</sup> ）
付帯施設	レストラン、ルーフトップバー、温浴施設、会議室、 カフェ、コンビニエンスストア、レンタカー店等
竣 工	2020 年 7 月（予定）
施工会社	日本国土開発・旭工建・宇佐美組特定建設工事共同企業体
設計会社	株式会社日企設計
運営会社	株式会社ホワイト・ベアーファミリー

## ■スキーム（イメージ）



以上

— 本件に関するお問い合わせ —

東急リバブル株式会社

経営管理本部 経営企画部 広報課

天野・高津

TEL : 03-3463-3607